

# い な づ ま

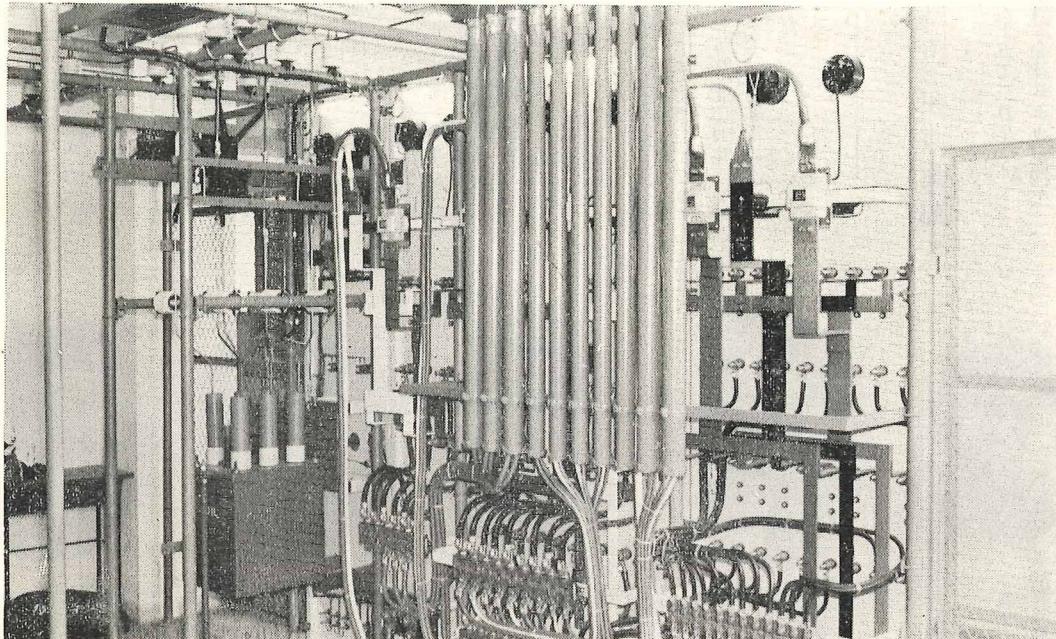
題字 小寺寛一

発行所 函館地方電気工業工事協同組合

住所 函館市新川町31番11号

編集長 吉田 要

印刷所 有限会社 豊国堂印刷



(小型電気室裏面配線)

## 理事長就任あいさつ

大倉伸夫

此の度皆様の御支持を得まして再度理事長に就任致しました。今日こそ私共の組合が、色々な問題と取組まねばならない時期はないと考えますと、その責任の重大さを強く深く感するものであります。総会の時にも申し上げた如く、働き手が少ないにも関わらず、業者の数だけは無責任に増えつあります。

もとより組合の力をとして新しく始められる資格ある方々の規制は出来ませんが、それ等の方々も含め既存の業者の皆様の協業化、或は企業の合併並びに共同企業体等、組合員や従業員の将来はどうあるべきかを真剣に考えて、諸対策を推進しなければならない時期であるうと思います。

組合員の親睦を図る事は勿論一番大切な事ですが私達の職業である電気工業をどの様に近代化しなければならないか、又組合員の皆様がどの様に組合に協力されなければならないか、とに角真剣に考えようではありませんか。御協力を御願い致します。

## 副理事長就任あいさつ

松崎義雄

組合のみなさん今年もはや余すところ半年たらずになりました。時期ともなり、みなさんはご多忙のことと思います。

去る五月総会で不消私ごとき者が副理事長といつ大役を命じられましたが、はたしてその責務をはたし得るかどうかもんです。なぜならば、私頼りみまするに過去十数年来理事として命を受けながら、なんらなすことなく無責任な放言放談、だけで過してきましたよな気がするからです。これからはもうできないと心を諒め賢明なる組合員諸兄と有能なる役職員各位に優れた理事長のもとで組合員ご一同の繁栄と栄光の一助になるべく精進しなければならないと思ふ次第でござりますので何卒よろしくお引廻しのほどをお願い申しあげます。

激しい経済競争に負けることなくお互に助け合つて組合員各位の企業経営の安全と労働安全、交通安全を祈念しますますのご多幸を願い終りとします。

新役員紹介



理事長 大倉伸夫  
昭和三年五月生  
大倉有線電気株式会社  
取締役社長



副理事長 猪股貫一  
大正九年十二月生  
共栄電気工業株式会社  
取締役社長



副理事長 松崎義雄  
大正十三年一月生  
共栄電気工業株式会社  
取締役社長



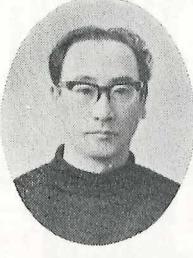
理事 大正十一年四月生  
信平電気工業所代表



理事 伊東幾郎  
大正五年三月生  
有限会社ユタカ電機工業  
業所取締役社長



理事 日計文雄  
大正十三年六月生  
日興電気株式会社代表  
取締役



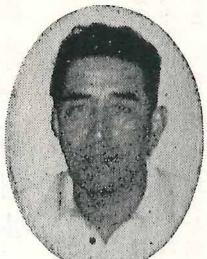
理事 平井行衛  
大正十二年八月生  
平井電気商会代表



理事 池田唯吉  
大正六年八月生  
有限会社池田電気商会  
取締役社長



理事 信平濤浩  
大正九年五月生  
信平電気工業所代表



理事 佐々木三男  
大正十四年三月生  
有限会社佐々木電気工業  
所代表取締役



理事 岩越要  
昭和九年二月生  
有限会社岩越電機商會  
代表取締役



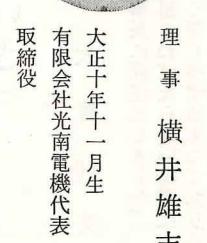
理事 吉田要  
昭和三年八月生  
拓北電業(株)函館營業所長



理事 佐々木請作  
昭和五年二月生  
函館佐々木電気商会代表



理事 平沼智子  
大正九年五月生  
樺電工業株式会社取締役  
社長



理事 横井雄吉  
大正十年十一月生  
有限会社光南電機代表  
取締役

理事 金本慶三

大正十五年一月生  
有限会社ヤマト電氣工業  
所代表取締役



監事 花田照子



大正十二年九月生  
昭和電氣工事有限會社  
代表取締役



監事 森谷勇一

大正十二年一月生  
モリヤ電飾代表

◎昭和四十七年度総会終る

第二十四回通常総会は好天に恵れた五月二十四日午前十時三十分より市内末広町五島軒本店に於いて開催された。

電氣寺本氏、副議長に光南電機横井氏が選ばれ理事長の挨拶から開始された。

同点得票五名中三名を通過で決定すると云ふハナニングがあつたが先づ理事十五名とついて監事二名の新任役員の決定をみたのである。

尚新任役員による正副理事長の選出は、後に控えた永年勤続者表彰式の予定時間が大分おくれた関係上後日、役員会にて互選をする事とし第二十四回総会は定期員十七名の役員中半数が新人と交替すると云う時流を反映したかの様な改選結果をもつて幕を閉じたのである。



な質疑応答が繰り返された。

第二号議案の四十七年度事業計画案の承認の件では現在実施中の融資制度とは別枠の新融資制度の件に論議が集中し、結局方法その他細則等については新役員会に委せる事で決定をみた。

ついで定例の役員改選に入つたが、動議があつて協議の結果投票方法を従来の連記制を廃し単記投票する事となり、異例の事にて場内は多少の困惑と興奮に包まれ乍ら投票を行なつた。

永年勤続者表彰



「受彰者氏名」

通常総会終了後恒例の永年勤続者の表彰式が大ホールにて盛大に挙行された。

組合員を始め官府関係業界の来賓多数の列席を得て二十年、十五年、十年以上の永年勤続表彰者二十七名には大倉理事長より一人一人に賞状と記念品が贈られ、理事長あいさつ來賓の本日までの労をねぎらい、今後の一層の活躍を期待する旨の祝辞がべられ、列席組合員の暖い拍手の中で感激もひとしおであった。

受彰者を代表して早川誠悦氏（日本電機保全㈱）が謝辞を読み上げて表彰式は終了、統いて総会の親睦を兼ねた祝賀パーティに移り、和気あいの裡に午後七時過ぎ冬宴した。

總務	經理	(3)(2)(1)
		(3)(2)(1)
◎ 猪股、松崎、佐々木(請)	庶務に関する事項	○ 印は担当責任者
組合員加入脱退に関する事項	会議その他に関する事項	
○ 平沼、猪股、横井	経理に関する事項	
購買、販売に関する事項	融資に関する事項	

五月二十七日役員会を開催、席上業務分担が左記の通り決まった。

役員業務担当

井坂村海新增笛東新佐池渡辻寺野坂倉堀 上本田谷岡川野 井藤田辺 本呂本田 勤続十年以上	内三飯塚 長谷川藤島順明 照俊男一寿上
行金智新正勇武兼安忠博政靖一宏秀	中部電気商会
夫造英市明藏雄吉夫義義暉夫成平勝駿豊	(株)大倉有線電氣(株)
(株)電工業(株)電工業(株)電工業(株)	大鎌電氣(株) (株)工藤電氣商会 共榮電氣工業(株)
(株)平電裝	(株)タマツ電機商會 (株)タマツ電機商會 大倉有線電氣(株) 大倉有線電氣(株) 大倉有線電氣(株) 協信電氣(株) 日本電設工業(株)函館支店 共榮電氣工業(株) 共榮電氣工業(株)

金融委員会 四七・六・三

修理について連合町内会より苦情があり組合でも検討する旨回答した。  
郡部引込線の説明会の件  
郡部役員へ早急に開催するよう北電と打合せてほしい。

第一回役員会 四七・五・二七  
一、理事長副理事長を理事互選にて選出した。  
二、利益金の処分の可決  
総会に於て定款記載の通り法定準備金、別途積立金等と繰越金より保留すべきであるとの意旨あり今回規程にもとづいて保留した。  
三、役員の業務分担を決めた。  
四、不適格者の整備について  
工具人員資格者等の整備を促進させることにいた。

理事会だより

現業	(3)	その他 P R
○伊東、日計、吉田、金本	(2) (1)	保守センターに関する事項
◎佐々木(三)、岩越、信平、池田	(2) (1)	北工連絡会、地区会議
各種保険に関する事項	(4) (3) (2) (1)	集団求人に関する事項
安全衛生に関する事項		
レクリエーションに関する事項		
以		

以  
上

四七・六・二〇 第二回役員会

- 一、慶弔報告
- 二、貸付報告
- 三、新規加入の件
- 上磯町本庄電気工業所の申込に対し伊東、信平理事に実態調査を依頼した。
- 四、新規約金融の件
- 過日委員会で討議した経過を委員長より説明あり、理事より再三の質問あり、理事全員で討議の結果理事全員の承認となり可決される。
- 五、安全協議会の件
- 北電と打合せの上発足することに決定する。

一、貸出の条件、資格等を検討する  
二、六月二十日の定例役員会に審議結果を提出し直ちに理事会で可決するよう努力する。  
三、決定後、組合員に流し直ちに実施するよう万全を期す。

▼訓練校報告▲

早いもので訓練校を開校してもう八年目に入りましたが、年々地盤が固まり又組合員皆様の理解と応援も増えましたことは、一訓練校ばかりでなく当組合のためひいては電気業界のため喜ぶべき事であります。

又本年は函館市の深い理解のもとに、校舎も旧<sup>1</sup>二階より旧水産試験所の跡を工費約一千五百万円を投じて改造し、センターの移転が決まり十月下旬より新校舎にて勉強することに決定致しております。

この様に組合員諸兄及び函館市の暖い援助のもと、訓練校業務はすく<sup>2</sup>と成長しつつあります。

私共もこれに応えるべく本年度より従来の三年制を二年制に変更通産省の認可もとり二年制で発足致す事になりました。

従つて実技訓練を毎月の第二日曜日にしばり、諸先生方にも奮斗をお願い致しておりますが先徒諸君及びその雇用主の諸氏の御理解と御助力をお願い致します。

尚多年の懸案であった地方の方々に対する訓練校の利用の問題も案を練り、地方指導員の御協力をいただいて実行に踏み切る決意で居りますが講師、指導員の充足が切に望まれる次第です。すくない講師指導員に重い責任と実行のみが山積している現況を打開しなお一層の充実をはかる為にも組合員の中で有資格者の御協力を切にお願いする次第です。

なお本年度の訓練校の重点的方針として、社会、体育等人間性の昂揚尊重に最も力を入れ、さきに述べた様に実技訓練時間を原則として日曜日にし、従来の実技訓練時間を作成体育に充当しました。又実技訓練にしても最も現場に則した教育方針をとり、流動化即応的な教育訓練を行いたいと考へておりますので當

訓練校に対する助言などをどしどしお寄せ下さい。  
なお社会科については従来の方針のマンネリを打破する意味で、各界有志の方々により講議していく方針であります。

## 組合だより

岩本明博	田村元直	北斗電気	一年担当	実技
岸部	花田庄一	昭和電気	二年担当	理数
佐藤功	寺本源佐久	太陽電気	一年担当	理数
佐藤博	vette武光	樺電工業	二年担当	工事・実技
西岡大成	房前 稔	樺電工業	一年担当	法規・材料・実技
西岡電気	西岡大成	西岡電気	一二年担当	理數・実技
佐藤電気	佐藤電気	佐藤電気	一二年担当	発電・機器
大成電業	大成電業	大成電業	一年担当	測定
岩本電気	岩本電気	岩本電気	一年担当	応用・実技
				設計・製図

23日	日本電設工業会北海道支部
24日	第十六回通常総会
25日	四十六年度二十四回通常総会 全 永年勤続表彰式及祝賀会
26日	於五島軒本店十時三〇分より十九時 四十七年度防犯灯普及懇談会
27日	於郁雨荘大倉理事長出席
28日	第一回役員会 十三時三〇分より
29日	電波障害防止協議会役員会
30日	十三時三〇分より大倉理事長出席
7月1日	訓練センター運営会
2日	四十六年度定時総会
3日	十三時三〇分 森谷校長出席
4日	拓銀昭和通支店新築披露
5日	十四時より十六時まで
6月1日	電気工事士試験学科特別訓練
7日	九時より十七時於訓練センター
8日	右 二日目
9日	貸付委員会（規約作成の件）
10日	十三時三〇分より十七時三〇分
11日	工事士試験特訓三日目
12日	第二十一回定期総会事務局出席
13日	事務局事務打合会議十七時三〇分より
14日	安全協議会発足会議 十時より
15日	江差地区内線規程、引込設計書説明会
16日	総合訓練校後援会役員会
17日	十八時より於共愛会館
18日	第二回役員会十三時三〇分より
19日	函館地区ブロッサ会員会議
20日	十八時より於組合会議室
21日	室蘭電気工事組合二十周年記念式典
22日	八雲地区 全
23日	札幌連合会第五回役員会
24日	大倉理事長出席
25日	いなづま編集会議
26日	大倉理事長出席
27日	十七時三〇分より

## 追悼記

故逢見（協電電気工業（函館支店）及び上戸（株式会社松山電気工業）両氏の御冥福を祈りここに追悼の記を述べ、生前の姿を偲びたいと思います。

故逢見光弘氏は六月二十五日午前五時二十分、血清肝炎のため函館協会病院にて三十九才の若さで死去されました。



氏は函館東高等学校より早稲田大学法学部

に学び、卒業後は鶴岡野建築設計管理事務所を経て昭和四十年協信電気工業（株）に入社、翌四十二年同社函館支店長に就任し爾来六年有余、当組合の一員としてその温厚篤実な人格は社内は勿論組合内外においても徳望高い好青年紳士であり、畠違いの電設業界の荒波の中で格段の努力と勉強をもつて社の業績もここ数年急上昇の実績を上げてこられました。

家庭に在つては幼い二女の優しい父でありまじめによき夫であった彼が、二年前より病魔に冒され一二の病院で入院静養の結果小康を得て、数ヶ月間執務と療養半々の生活が続いたのですが現代の医学をもつても難病といはれる腎臓病と云う事で、逢見氏自身も持前の研究心をもつて医学書籍文献等を勉強した結果、実社会に生きるには大きなハンディキャップになるであろう『人工腎臓』を敢えて利用し病魔に打ち勝つて強く生きんものと非常な決意のもとでこれの採用した直後、非情にも天命は彼に味方せず本来の病いとは直接関係のない輸血による血清肝炎により、まことに惜しんでも余りある人生を失われて下さいました。さぞかし氏自身也非常に残念であつたであろうと推測するに忍びない氣持で一杯です。あとに残された

未亡人はじめ老令の御両親と二人の遺児に対し心からおこやみを申し上げると共に、今は亡き逢見氏のみ靈に合掌するのみであります。

髪と特異な話術で、一度会つたら忘れられない程印象の深い親父さんの面影をしのびつゝ、故人の履歴を記し御冥福を祈りたいと思います。

- ◎過労運転、飲酒運転、スピードの出し過ぎを「しない」「させない」
- ◎婦人の手でこどもと老人を交通事故から守ろう。



故上戸常蔵氏は大正元年松山郡厚沢部町に生まれ、昭和二年樺太に渡り王子製紙知取工場電気部に入社、爾来電気の道一筋に歩んで來た方であります。

昭和十一年樺太庁通信

課に採用され翌年八月結婚、新婚早々満洲国建設により動員、満洲電々の技術指導員として牡丹江に派遣されました。

終戦により出生地に引揚げ昭和二十三年北日本電化江差出張所に入社、以後共栄電気、電気工業に勤務昭和三十四年沢口開電社を創立、その後角松山電気工業改名昭和三十九年株式会社に改組、松山地方一帯を掌握し数年前より亀田市に出張所を開設、意欲的な活動をして居られたのであります。

四十五年秋病床にたおれ病状思はしくなく、札幌医大、北大と斗病静養につとめてまいりましたが家庭の願いも空しく、肝硬変悪化し去る七月七日二十時三十分静かに六十才の生涯を閉じたのであります。

家族は男女六人の子福者で長男次男三男が社業に協力して居りましたので当然今後は長男が社長として故人の遺志を継ぐものと思います。我々の先輩よき指導者としてまだよく元気で活躍をして戴きたかったのですが、天命は如何ともし難く……。どうか静かにゆづくりとお眠り下さいと冥目合掌して追悼の記と致します。



## △交通安全△



### 実施期間

昭和四十七年七月二十一日から

昭和四十七年八月二十日まで一ヶ月間  
主催 交通安全道民運動推進委員会

### 実施要領

この要綱の実施にあたつては、道支庁市町村にお

**止まれ**

ける交通安全運動推進委員会が関係機関団体等の協力を得てそれぞれ地方の実情に即した効果的な推進をはかるものとし、とくに次の措置を講じそ

の実効を高めるものとする。

なお焦点目標の推進にあたつては職域、家庭および地域において別記による事故防止活動を実践するものとする。



【職域】

一、路線の交通状況、運転者の疲労度などを考慮し無理のない運行計画を定める。

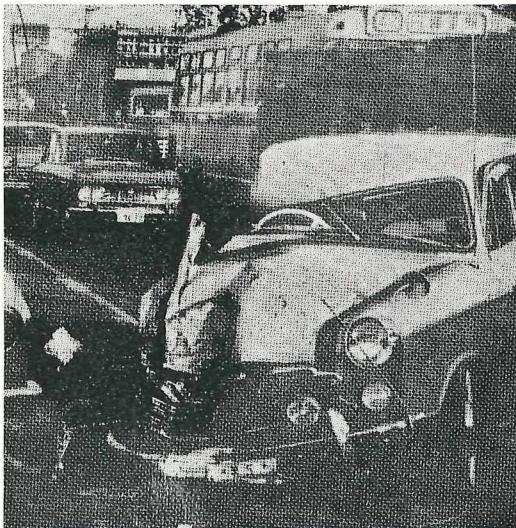


- 二、運転者の健康管理に留意する事
- 三、飲酒した時は絶対に運転を「しない」「させない」という徹底する。



四、スピードの出し過ぎや無理な追越は重大事故につながることを認識させること。

五、勤務時間外の自動車使用による飲酒運転の防止をはかるため、自動車の管理とエンジンの鍵の保管を徹底する。



#### 六、交通安全のための職場内研修会、座談会の開催および地域における法規講習会等へ積極的に参加すること。

以上のことを守り事故防止に協力して、明るい職場として働いて下さい。

#### 【編集後記】

北海道の短い夏も今が盛り、そして我々の業界も愈々最盛期に突入し皆様には連日大奮斗の事と思います。毎度云はれる事ですが多忙におわれて交通事故や労働災害等おこさぬ様、充分留意致しましよう。

・役員改選による業務担当変更により今度不消私が編集長に任命され浅学非才の身とて困惑して居りますが、編集員諸氏の協力と組合員皆様のご後援によりまして何とか努力致す積りで居ります故、宜しくお願ひ致します。

「どうしよ、御投稿下さつて『いなづま』を盛りたて、頂きたいと思います。」

尚仲間の編集員は、佐々木（志海苔）平沼、駒井、工藤の諸君です。

## 「おかめ八目」

—ヘソクリ—

先日の総会で、どうしてもわからないことがあった。決算審議の問題で、私と背中合せの一組合員より「前年度の繰越し金に、本年度の利益をプラスして、翌年度にくりこすのはおかしい」と云ふ発言であった。それに対して猪股副理事長より、くわしい説明があつたが、彼はどうしてものみこめないらしい。こ一時間あまりも同じことをくりかえしのあと、審議は次の議題に移ったが簡単なことがどうしてわからないのか不思議でならない。

昨日店の金庫に入つて居た金が一万円で、今日集金して来た金が三万円あれば、明日への持越しの金は四万円である筈で、昨日の一万円に、今日集金の三万円と合はせる要なしと云ふのは、昨日の一万円をどうするつもりなのか。彼はいつでも前日のくりこしを、カヤンの目をゴマかして、ヘソクリて居るのではない。この理くつが通るのなら、俺もヘソクリてみたないと、何度も手をあげてこの問題をとりあげて居た彼の顔を振りむいてみた。

新しい住まいづくり

未来を開発する

総合卸商

## 松下电工株式会社

## 函館出張所

## 三菱電機株式会社

## 隆東電機株式会社

亀田市昭和三二一八

電話 函館 ⑤ 五八二一

函館市大繩町一番四号

電話 ③ 六二二六

工事材料・電化製品

全道隨一の照明設備センター

電設機器資材の綜合電機卸

より良い明日の住まいのために

東芝設備機器センターを御利用下さい

## 丸晃電気株式会社

## 大興電機株式会社

東芝商事(株)札幌支店  
函館特販営業所

本社 函館市千才町五の十

電話 代 ② 六二一一

函館市海岸町四十七

電話 ① 一三一三

照明

函館市千才町十九の三

電話 代 ② 七一四八

出張所

札幌・八雲

函館市大繩町二十二番十四号

電話 ③ 一二四一〇三